

ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

あけまして おめでとうございます

いよいよ2016年がスタートしました。今年は申年。猿は動物の中でも最も脳が発達し、人間と同じように知恵を備え、より快適な生活を送ることができる動物です。

始業式では、2016年という新しい年と、51日間の3学期を実り多いものとするために、申年にちなんで、「**知恵(学んだことや経験)を働かせ、よりよくなることをめざし、誠実に行動(勉強や運動、係活動)しよう。**」と子ども達に呼びかけました。具体的には、今年の始業式にも話した次のお願いをしました。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 めあてをもってがんばること 2 家庭学習をがんばること(低学年20分、中学年40分、高学年1時間以上は勉強をすること。毎日10分間は読書をする事。) 3 はっきりと分かるあいさつをすること
(相手に聞こえる声で、あいさつしたことが分かるしぐさで、心をこめて) |
|---|

人が人として大きく成長するためには夢を持つこと、目標を持つことが大切と考えます。しかし、その夢や目標はすぐには叶いません。それに向かって絶えず研究や練習を重ねることで実現に近づきます。その間は挫折することもあるとは思いますが、あきらめない人はそのような状況も不幸とは捉えません。これこそ「生きる力」だと思います。お正月には家族で新年の抱負などについて話し合ったのではないかと思います。どうぞお子さんが立てた目標やめあてについて、いつも励ましのエールを送り続けていただきたいと思います。

夢に近づくためには、やはり基礎的な知識や技術を身につけなければなりません。その意味で、学校で学ぶべきことをしっかり身につけることは大切なことです。しかし、学びは学校だけで行うのではなく、家庭に戻っても常に学ぶ習慣が求められます。学びの姿勢を身につけるためにも、基本的な知識や技術を身につけるためにも、家庭学習をがんばらせてくださいますようお願いいたします。裏面に、「みんなで育てるゆもとっ子」を掲載しておきました。ご家庭にも掲示してあるとは思いますが、ぜひ再確認しご活用ください。

最後にあいさつです。あいさつは人が人たる最も大切な基本行動です。あいさつはしなければならぬものと心得、ご家族みんなで家族内や地域内で積極的に行うことによりしっかり身につけていきたいものです。

また、始業式の中で、3名の代表児童が、冬休みの思い出と3学期のめあてについて発表しました。発表の概略をご紹介します。

<p>1年 S・Y 君 ; 冬休みに楽しかったことは、おばあちゃんの家でクリスマスパーティーをし、運動靴をプレゼントされたことです。なわとびクラブに入ったので、運動靴を履いて練習にがんばりたいと思います。3学期にがんばることは、なわとびをいっぱいできるようにすることです。また、音読をすらすらできるように毎日がんばります。さらに、1・2学期は学校を休んだので、3学期は休まないようにします。そのために、手洗いとうがい忘れずにがんばりたいと思います。</p>
--

<p>3年 R・Nさん ; 冬休みに楽しかったことの一つ目は、12月24日の夜にケーキを作ったことです。お母さんはお仕事だったのでお父さんと弟と私の3人で作りました。みかんを丁寧にむいたり、苺を並べたりするのが難しかったけれど作ったケーキをおいしいといってくれたことがうれしかったです。二つ目は1月3日に焼肉パーティーをしたことです。たくさん肉や野菜をジュースと一緒に焼いておいしかったのですが、煙が部屋にいっぱいになったので団扇で煙を出すことも楽しかったです。冬休みは、なわとびと書初めをがんばりました。なわとびは何回も跳べるようになりました。書初めは「さる年」と書くのですが、「る」がむずかしかったです。3学期はまとめの時期なので、どの教科もがんばりたいと思います。勉強や運動にがんばって3年生を締めくくり、4年生に進級したいと思います。</p>

<p>5年 R・O 君 ; 冬休みの思い出の一つ目は、子ども会でのクリスマス会です。ケーキ作りが難しかったのですがおいしくできました。二つ目は、初日の出を永崎海岸で見たことです。とてもきれいでした。三つ目は、元旦から胃腸炎になったことです。かぜだと思って病院へ行ったら胃腸炎と診断され、最悪のスタートでした。3学期の目標の一つ目は休まずに学校へ行くことです。2学期までは休んだこともあったので3学期は休まずに学校へ来て、5年生のまとめの時期でもあるので、勉強にがんばりたいと思います。二つ目は、授業に集中することです。何かあるとそちらのほうへ気が取られてしまうので集中して勉強し、成績を上げたいと思います。</p>

みんなので育てるゆもとっ子

～9年間の学びのプラン～

常磐の家庭も地域も学校も、みんなですべてを育てます。



《めざす子ども像》
ゆめに向かってがんばる子
もてる力をだしきる子
ともだちを大切にする子



常磐方部小中学校
校長 会
PTA連絡協議会

基本的な生活習慣を身につけよう

- 早寝・早起き・朝ご飯を習慣づけよう。
学校で顔をしっかりと洗い歯を磨くことは、十分な睡眠と朝食をとることが必要です。早寝・早起き・朝ご飯をしっかりと習慣づけましょう。
- テレビやゲームの時間を決めよう。
テレビとゲームをあわせて1日2時間までにしましょう。
親子で話し合って、子どもが自分から守るようにしましょう。
- あいさつの習慣を身につけさせよう。
おはよう！こんにちは！ありがとう！
ごめんなさい！さようなら！おやすみなさい！
言い換えるように、習慣化させましょう。
お家の人も、地域の人も声かけ合いましょ。



学習習慣を身につけよう

- 学習に計画性を持たせよう。
学校では、自ら学ぶ習慣を身につけるために宿題を出します。
家庭では時間を決めて、計画的に学習させよう。
低学年 20分以上
中学年 40分以上
高学年 60分以上
中学校 学年+1時間
- やり直しの機会をつくりましょう。
テストやドリルなどは、点数ばかりにこだわらなく、子どもたちが間違った問題が解けるようになるよう、繰り返しややり直しをする機会をつくりましょう。



豊かな心を育てよう

- 人の気持ちがかかる人間に育てよう。
子どもたちは、いろいろな人とかかわる中で、他人の気持ちや思いを知り、人を大切にしようとする心が育ってきます。友だちだけでなく地域の人たちとふれ合う体験をさせましょう。
- 善悪の判断をつけさせ、よりよく生きる力を引き出しましょう。
行ってよいことと悪いことを理解させることは、豊かな心の基本となります。まず、大人がモデルとなりましょう。
- 読書を通して豊かな心を育てよう。
読書は、知識を豊富にするだけでなく、感性や情緒を豊かにすることにもつながります。
小学生は月に8冊以上、中学生は月に4冊以上、本を読みましょう。

